

# あんぜんだより

監修 全国学校安全教育研究会 / 東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生

3月になりました。今年度も最後の月です。春休みが迫れば、年少・年中さんは進級、年長さんは新入学と、新生活に期待が高まっていることでしょう。ここでもう一度、道を歩く時の約束を再確認して、新しい日々も安全に送れるようにしましょう。

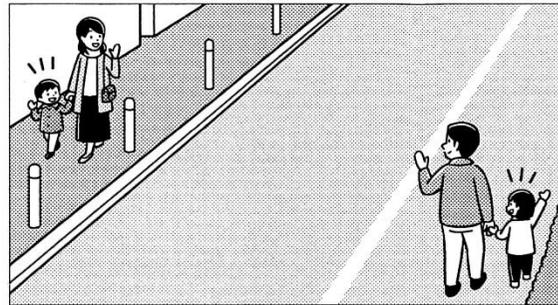


## 進級・卒園に向けて安全に歩くための約束を再確認しましょう

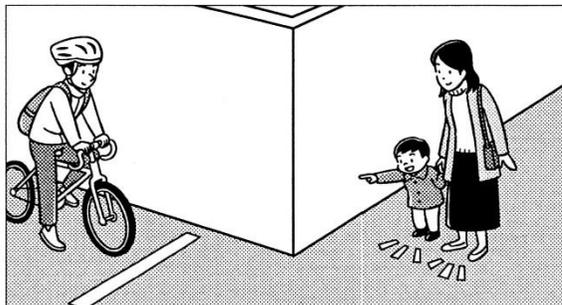
### しっかり おぼえて いるかな？ あんぜんにあるくための やくそく



あるくときは おうちの おとなのひとと てをつなぐ。



ほどうを あるく。ほどうの ないみちでは はしに よって あるく。



まがりかどでは てまえで とまりあんぜんを かくにんして すすむ。

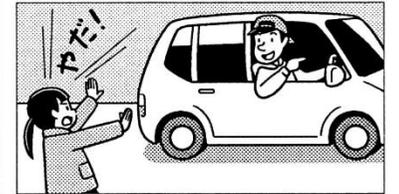


おうだんほどうは あおしんごうで てを たかく あげて わたる。

### いちねんせいになるまえに「いかのおすし」をおぼえよう



知らない ひとには について いかない。



知らない ひとの くるまに のらない。



おおきな こえて たすけを よぶ。



こわい ときには すぐに にげる。



しょうがくせいになると こどもだけで かけることが おおくなるよ。

いえの ひとや がっこうの せんせいに しらせる。

しっかりと きを つけて あんぜんに すごそうね。

**保護者の方へ** 繰り返しお伝えしていることですが、安全な生活を送るための基本は、道を歩く時の約束を身につけ、しっかり守ることです。子どもたちに言葉で伝えるだけでなく、保護者の皆様が実践し、手本となる姿を見せましょう。また、小学生になると、子どもだけで行動する機会が増えます。「いかのおすし」の合い言葉など、いざというときに身を守るための方法も伝えておきましょう。